



Bank of Japan Oita Branch

大分県内の景気動向

大分県内の景気は、回復のペースが鈍化している。

個人消費は、底堅く推移している。観光は、緩やかに増加している。住宅投資は、下げ止まりつつある。公共投資は、高めの水準で推移している。設備投資は、高水準で推移している。

鉱工業生産は、弱めの動きとなっている。

雇用・所得環境は、緩やかに改善している。

金融面をみると、12月の実質預金(NCD含む)は、前年を上回った。12月の貸出金は、前年を上回った。11月の貸出約定平均金利は、前月を上回った。1月の企業倒産は、件数・負債総額ともに前年を下回った。

消費者物価指数(大分市、生鮮食品を除く総合、1月)の前年比は、3%台前半となった。

先行きについては、海外経済やエネルギー・原材料価格の動向等が、家計の消費マインドおよび企業の収益動向・資金調達環境・経営行動に与える影響等を注視していく必要がある。

本資料は当店ホームページにも掲載しています。

<https://www3.boj.or.jp/oita/index.html>



〈本件に関するお問い合わせ先〉

日本銀行大分支店総務課

(TEL : 097-533-9106)

(FAX : 097-538-7085)

〈 景気判断の比較 〉

	前回(2025年2月)	今回(2025年3月)
景気全体 (据え置き)	回復のペースが鈍化している。	回復のペースが鈍化している。
個人消費 (据え置き)	底堅く推移している。	底堅く推移している。
観光 (据え置き)	緩やかに増加している。	緩やかに増加している。
住宅投資 (据え置き)	下げ止まりつつある。	下げ止まりつつある。
公共投資 (据え置き)	高めの水準で推移している。	高めの水準で推移している。
設備投資 (据え置き)	高水準で推移している。	高水準で推移している。
鉱工業生産 (据え置き)	弱めの動きとなっている。	弱めの動きとなっている。
雇用・所得 (据え置き)	緩やかに改善している。	緩やかに改善している。